



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 28 年 12 月 30 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
(コード番号 8925 東証二部)
問合せ先 執行役員社長室長 荻坂昌次郎
(TEL 03-5367-2001)

第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還の実行及び「第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還に関するお知らせ」の一部訂正について

当社は、平成 28 年 11 月 17 日付「第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還に関するお知らせ」で発表した、平成 26 年 12 月 29 日に発行いたしました第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付）（以下、「本社債」といいます。）の一部繰上償還（22 億円）について、本日実行いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 28 年 11 月 17 日付「第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還に関するお知らせ」では自己資金により償還する旨をお知らせしておりましたが、自己資金に加え一部借入により償還いたしましたので、平成 28 年 11 月 17 日付「第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還に関するお知らせ」の記載内容を一部訂正いたします。

記

I 繰上償還について

- | | | |
|----|----------|---|
| 1. | 繰上償還する銘柄 | 株式会社アルデプロ第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債
(転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付) |
| 2. | 繰上償還日 | 平成 28 年 12 月 30 日 |
| 3. | 繰上償還額 | 22 億円 |
| 4. | 繰上償還金額 | 各社債の金額 100 円につき金 100 円 |
| 5. | 繰上償還理由 | 本社債の発行要項に定めた本社債権者の選択による繰上償還の条項（平成 26 年 12 月 12 日付「第三者割当てにより発行される第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第 7 回新株予約権の募集に関するお知らせ」の発行要項 15. 社債の償還の方法及び期限（4）①）に該当したため。
15. 社債の償還の方法及び期限（4）①
本社債権者は、平成 28 年 11 月 15 日以降のいずれかの取引日において、東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値が当該取引日に適用のある転換価額を下回った場合、平成 |

28年12月30日以降のいずれかの日を償還日として、当該償還日の20営業日以上30営業日以内の事前の通知を行うことにより、その保有する本社債の全部又は一部を額面100円につき金100円で繰上償還することを当社に対し請求することができる。

- 6. 転換価額 174.1円
- 7. 業績に与える影響 当社の業績に与える影響はありません。
- 8. 償還資金 借入および自己資金により償還いたしました。

なお、本社債22億円の繰上償還により、潜在株式12,636,415株（普通株式の発行済株式数237,063,105株に対する比率5.33%）が消滅しております。また、本日付の「第7回新株予約権の行使期間満了および特別利益の計上に関するお知らせ」で発表している、消滅する潜在株式22,975,300株とあわせると35,611,715株（同15.02%）が消滅しております。

II 平成28年11月17日付「第3回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部繰上償還に関するお知らせ」の一部訂正について

上述のように、本日、自己資金に加えて一部借入により償還いたしましたので、以下のとおり訂正します。訂正箇所には下線を付しております。なお、借入金額は当社の平成28年7月期の末日における連結純資産の額(48億9百万円)の30%相当額未満の金額のため、内容の公表を控えさせていただいております。

(訂正前)

- 8. 償還資金 自己資金により償還する予定です。

(訂正後)

- 8. 償還資金 借入および自己資金により償還いたしました。

(ご参考) 本社債の概要

- (1) 発行日 平成26年12月29日
- (2) 発行総額 40億円
- (3) 平成28年12月30日現在の未償還残高 15億円
- (4) 利率 本社債には利息を付さない。
- (5) 償還期限 平成29年12月29日

以上